



絵本とは何か？

(全6回)

講師 斎藤 惇夫 さん (児童文学者)

“絵本とは何か、こどもたちにとってなぜ絵本が大切なのか、絵本とこどもの成長はどうかかわっているのか、おとなはこどものためにどういう絵本を選び、どう読んでやったらいいのか？”

今年度は、児童文学者であり元編集者でもある斎藤惇夫さんにお話していただきます。子育て中のお母さんお父さん、絵本に興味のある方、こどもの本に関わるさまざまな方々と共に、代表的な絵本を楽しみ、絵本の深さと広がりを楽しみながら、こどもたちを取り巻くメディアについても考えてみたいと思います。



【略歴】 1940 年新潟市生まれ。

立教大学法学部出身。卒業後福音館書店に勤め、ピーターラビットのシリーズや、『大きな森の小さな家』のシリーズ、古典シリーズなどを編集。編集担当専務取締役を経て、現在は、さいたま市にある麗和幼稚園の園長。

著書には『グリックの冒険』『冒険者たち』『ガンバとカワウソの冒険』『哲夫の春休み』（いずれも岩波書店刊）『河童のユウタの冒険』（来年 4 月に岩波少年文庫で刊行予定）。エッセイには、『子ども・本・祈り』（教文館）など。

【日時・内容・場所】

	日	内 容		場 所
I	2026 年 9 月 12 日 (土)	①10:00~12:00 絵本とは何か	②13:30~15:30 昔話絵本について	富士宮市役所7階 710会議室
II	2026 年 10 月 17 日 (土)	③10:00~12:00 リアリズムの 絵本について	④13:30~15:30 ファンタジーの 絵本について	富士宮市役所1階 111 } 会議室 112 } 113 }
III	2026 年 11 月 14 日 (土)	⑤10:00~12:00 子どもの頃に 好きだった詩	⑥13:30~15:30 石井桃子 瀬田貞二について	西公民館1階 集会室

【定 員】 60 人（富士宮市在住、在勤、在学の方優先です）

【申込受付】 8 月 10 日（月）～（先着順、定員になり次第締切ります）

【申込方法】 社会教育課へ電話(22-1186)をするか、社会教育課窓口(6 階)で
または、右記の二次元コードから申込んでください

【そ の 他】 託児があります（各回午前中のみ、1才以上10人まで）

